

BE KOBE BE KEIO

2022年11月30日発行
発行人：橋本敦子
発行所：〒650-0024 神戸市中央区
海岸通8 神港ビルヂング625
TEL：078-393-0050
FAX：078-393-0051
E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
URL：<http://www.kobekeio.org/>
編集人：鳥巢慶太/天竹清裕

12月17日(土)

クリスマス家族例会告知！！

2022年12月17日(土)18時～、神戸ポートピアホテルで、恒例のクリスマス家族例会が今年も開催されます！！藤村麻紀さんのすばらしい歌声をご堪能いただくとともに、恒例のオークション、ビンゴ大会も開催します！！

しかも今年は、受付時にビンゴカードを1枚無料配布します！！

「不景気を神戸慶應からぶっ飛ばす」をテーマに、豪華賞品をご用意します！！

参加者が増えてほしいので、敢えて豪華賞品を明かしてしまいます！！

- 「ニンテンドースイッチライト」
- 「スプラトゥーン3」(スイッチゲームソフト)
- 「コーヒーマーカーバリスタ」

*上記以外にもその他賞品やお菓子袋などをご用意しています！！

参加人数分の1で当たるので、年末ジャンボ宝くじと違い、かなりの確率で、いま品薄の「ニンテンドースイッチライト」をゲットできます！！

また、恒例のオークションも開催します！！

上のビンゴ豪華賞品の予算のため、皆様お1人1品、オークション商品のご提供を何卒お願い致しますw 僕も商品を持参しますのでw

また、不景気をぶっ飛ばすため、多くの参加者で盛り上げる必要がありますので、多くの皆様のご参加、何卒よろしく申し上げます！！

鳥巢慶太 (H12理工)



10月例会



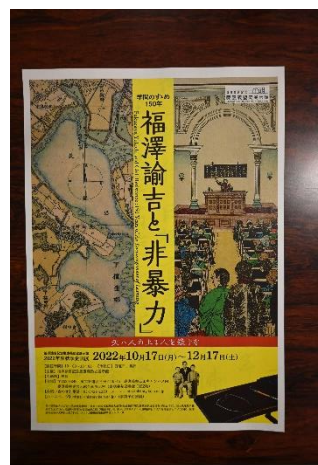
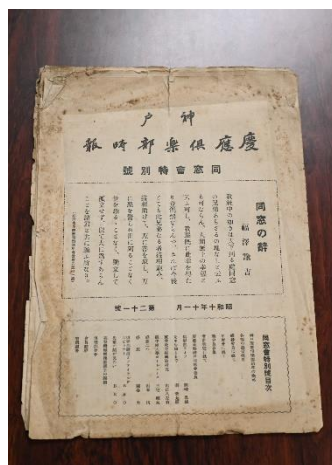
10月例会が10月6日(木)神港ビルにて開催されました。今回は慶應義塾福沢研究センター准教授の都倉武之氏をお招きして「神戸と福沢諭吉・慶應義塾」というテーマでお話をして頂きました。神戸慶應倶楽部の会員には非常に興味深いテーマであることから、昭和36卒から令和3年卒の幅広い年代の総勢31名(会員29名、ビジター2名)が参加しました。

個人的には福澤先生は大阪との設定は知識としてあったのですが、話を聞いて見ると神戸との接点も非常に多く興味深い内容でした。例えば旧三田(さんだ)藩主の九鬼隆義に旧藩主の資産有効活用を提言して、資産運用の1つとして山の手地区を中心に神戸の土地の購入や神戸女学院に教育事業への出資をしたことが挙げられます。また、当時管理していた帳簿は非常に丁寧に福澤先生が自筆しておりお金の管理は非常に厳しかったことが伺え、福澤先生の性格も垣間見ることが出来ました。

慶應倶楽部の歴史から見ても慶應倶楽部が大正10年(1921年)に東京で誕生した2年後に神戸慶應倶楽部が誕生しており、関西で一番の古い歴史があります。都倉先生も仰っていましたが、「神戸は福澤先生の理念の模索が、今もなお息づいている地といえるのではないか」ということでした。会の最後には質問も活発に上がり、新入会員の小野晋司さんから(令和3・文)挨拶を頂き盛況でお開きとなりました。

学問のすすめが今年150周年、神戸慶應倶楽部は来年100周年の節目を迎えます。このようなタイミングで福澤先生について改めて学べたことは参加者にとっては非常に良い機会となったと思います。

中村 利充 (H18 商)



関西合同三田会 in 宝塚

11月5日(土)、「関西合同三田会 宝塚大会式典」と「宝塚慶應倶楽部 50周年記念事業 宝塚大劇場貸切公演」が開催されました。50周年を記念し、宝塚慶應倶楽部が初めて主催されることとなりました。

式典では、最初に渡辺岳夫関西合同三田会会長から「神戸大会から3年ぶりの関西合同三田会です。」とご挨拶があり、続いて、田中肇宝塚慶應倶楽部会長が「塾員全員でつながろう今。つなげよう未来。が合言葉です。」と話されました。

次に伊藤公平塾長の講演(詳細後述)、小林公一大阪慶応倶楽部評議員(元宝塚歌劇団理事長)の記念講演と続きました。記念講演は、再来年に創立110年を迎える宝塚歌劇の歴史について慶応義塾との関係を含めて振り返るものでした。

2つの講演の後に壇上に上がったのは、西村元秀泉州慶應倶楽部会長と会員の方々に、来年の泉州大会のPRをされました。テーマは「堺」。日本最大の古墳を有し、千利休、与謝野晶子を産んだ堺の魅力が伝わり、来年への期待が高まりました。

最後に菅沼安嬉子慶應連合三田会会長から、「慶應連合三田会大会にご家族でお越しいただき、お子様お孫様で来て日吉を見せてほしい。“塾員になりたい!”という地方からの受験生を増やしてほしいです。それでは、宝塚大劇場貸切公演を楽しみましょう!」とご挨拶いただき、閉会となりました。

式典の後は、大劇場へ移動しました。塾員に依る宝塚歌劇の貸切公演は初めてとのこと。大劇場には塾旗が飾られていました。そして、浅田次郎原作『蒼穹の昴』は衣装も舞台装置も豪華で大変見ごたえのある作品でした。公演後には特別にトップスター彩風咲奈さんのご挨拶もあり、初めて宝塚歌劇を観る皆さんも興奮したのではないかと思います。

閉幕後は「若き血」が流れ、皆心の中で斉唱し、終了となりました。



【塾長講演】慶應義塾長 伊藤 公平 様

一身独立して一国独立する。独立自尊とは、一身独立して一国独立することです。すなわち、一人一人が独立することによって、自分の人権・尊厳を大切にし、周りの人の尊厳を大切にし、家から独立し、地域が独立し、国が独立して、初めて世界に貢献できます。

「学問のすすめ」が出版 150 周年記念です。22 万部出版されました。国民の 160 人に 1 人が読んだこととなります。内容は、「土農工商の身分制度から解放され、93.5%が平民になりました。明治政府は頑張っている。だからこそ、平民も学び、学び続けることが肝要です。世の中の動きが速いので、学校で学ぶことだけで満足することなく、一生学び続けて、大きな仕事を目指しましょう。一人一人が各々の職責を全うして大きな仕事を行うと、地位や名誉は後から付いてきます。」ということです。「学問のすすめ」を読んだ若者が「人間は変わる。学問をしたら日本に貢献できる人材になれる」と思いをもって、日本中から慶應義塾を目指すこととなります。150 年前、鉄道が開通し、郵便が始まりました。「民情一新」の中で福澤先生は、「これから情報が一気に流れるようになる。すると、さらにすべての動きが加速するし、また、政府にとって都合の悪い情報も流れたら、力によって民衆を押しえ込みかねないので、民衆もしっかりと学問をして、対話による国作りをしましょう。地政学的なロシアの脅威がある中で民主主義を徹底しましょう」と言われました。

結果として、慶應義塾の理想はその時は実現できませんでした。大日本帝国憲法が制定され、主権は天皇陛下におかれ、民衆は公僕とされました。

福澤先生は民主主義もイギリス流の 2 頭政治を目指しました。あくまでも男女平等。一人一人が一票を持ってこの国を、そして、民主主義を作っていこうとしました。

しかし、教育勅語や大日本帝国憲法が望む民主主義は出来たのですが、国民主権という観点からは程遠いものであった。そのため他界する 1 年前に「修身要領」を出版し、国民一人一人が国家を作るために、「独立自尊」を基本にする 29 カ条の教訓を残しました。

現在は情報の流れはインターネットで瞬間に行われ、日本を取り巻く環境地政学的な問題はロシア・中国・北朝鮮と昔よりも問題点が多くなってきている。

その中で、慶應義塾の現在の課題は、塾生の将来を明るいものにすることです。

具体的には、塾生会議から慶應義塾に対して、将来を見据えた 50 の政策提言を提出することでその提言をアクションプランに落とし込んでいくこと。また、来年の G7 サミットに合わせて、世界の TOP7 の大学の学長が慶應義塾に集まる U7※を開催し、岸田首相に提言を行うことを予定しています。※U7 <https://www.keio.ac.jp/ja/news/2022/7/1/27-125525/>



第63回慶早ゴルフコンペ

11月15日火曜日、第63回慶早ゴルフコンペが紅葉の美しい三甲ゴルフ倶楽部ジャパンコースにて、開催されました。

10月の日本オープンの熱戦が繰り広げられたこのコースに、慶應から13名、早稲田から12名のゴルファーが挑み、ミラクルショットや珍プレー等、紅葉をめでながらの和やかなラウンドとなりました。

対抗戦としての勝敗は、上位8名のNETスコア合計で判定され、わが慶應チームは僅差で残念ながら勝利には届きませんでした。Wペリア方式の個人成績では、隠しホールのマジックで、上位賞や飛び賞が発表されるたびに歓声があがり、神戸慶應倶楽部ゴルフ同好会としては再始動第一回目の記念すべきイベントにふさわしい、にぎやかな表彰式となり、盛況のうちにお開きとなりました。

次回は、1月14日土曜日に西宮カントリークラブで「濱根杯」の開催となり、ゴルフ同好会からは「あらためてご案内いたしますが、ご予約が合えば是非ご参加ください。」とのことです。市街地に近い西宮カントリーは1月も比較的暖かく、わたくしも今から楽しみにしております。

安井 明子 (S60理工)



同好会だより

《ゴルフ同好会》

ゴルフ同好会会員登録ご希望の方は、以下の内容を記載して私までメールください。

神戸慶応倶楽部ゴルフ同好会参加申し込み

返信先：kiguchi3@kiguchi.jp

氏名：

よみ：

卒業年度（できれば西暦。和暦でも可）：

卒業学部：

連絡用メールアドレス：(複数可)

ハンディキャップ（任意）：

所属ゴルフ倶楽部（任意、複数回答可）：



《イーゼル会》



〈今月の絵〉（五代 友和 顧問/S37 商）

会員だより

《新入会の挨拶》

倉片哲絵 (H18 文)

平成 18 年文学部卒の倉片哲絵と申します。出身は埼玉県所沢市です。

2010 年～2015 年 1 月まで神戸に勤務しており神戸慶應倶楽部にお世話になっておりましたが、その後アメリカに 7 年間駐在し、この春に神戸に帰任し再入会させて頂きました。現在は住宅設備機器メーカーの海外事業部門で勤務しております。7 年ぶりの日本生活は、電車通勤と「エコ袋を常に持って歩く」ことに慣れるのに少々時間がかかりました。

大学時代は体育会器械体操部の主務をしておりましたので、圧倒的に体育会活動＞学業でした。アメリカ駐在中も何かと先輩・同期・後輩と会うチャンスがあり、「海を越えてもつながりつづける一生の仲間」を持てたことを本当にありがたく感じました。神戸でもまたそんなつながりをつくれたらいいなと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

《新入会の挨拶》

今中かな子 (S55 文)

はじめまして。昭和 55 年文学部卒の今中かな子と申します。

『神宮球場』『若き血』『丘の上』の話を塾員である父から聞いて育ち、早慶戦に憧れ、神宮球場を目指して慶應義塾に入学いたしました。ちなみに、神戸っ子。阪神タイガースファンです。大学生活――テニスの同好会やサッカーの同好会、ゼミ等を通して、共に過ごした友人との絆、共に過ごした多くの時間は何ものにも変えがたい宝物となりました。今尚、集まれば「あの頃」にすぐ戻れる特別な仲間、慶應ならではなのかと思っています。

実は、卒後（40 年程前ですが）貴倶楽部に家族と共に入会し、多くの大先輩方にお世話になりました。家庭的な温かい雰囲気、また、神戸にいなながら東京の風も感じることができました。結婚後は、神戸の地を離れ疎遠となってしまいましたが、今回、友人からお誘いを受け、再び入会することができ、とても嬉しく思っています。皆様と交流を深め、新たな空間を共有できることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

《新入会の挨拶》

三木政英 (R02 文)

憧れの神戸慶應倶楽部のみなさん。

三木政英と申します。令和 2 年文学部卒・50 歳です。私は通信教育課程（学士）を 3 年で卒業いたしました。慶應に通信があることを知ったのは芦原先生との出会いでした。以前も通信で学んでおり、芦原先生に「慶應にも通信があるよ」「慶應はいいよ」と何度もお聞きしていましたが、私にとってはあまりにも高すぎる壁であり躊躇していましたが、入学後はそれまでの学びを活かしなんとか卒業することができました。まだまだ若輩ものですので神戸慶應倶楽部のみなさま、ご指導よろしくお願い致します。普段は一会社員ですが、趣味は人の話を聴くことですのでこれからもたくさんお話を伺うかと思っております。卒論は経営と倫理の関係で、特に経営理念についてとても興味があります。一つだけ自慢はクラウドファンディングで山食内に銘板があり、慶應に対する愛はかなりあります。みなさまとの交流をとても楽しみにしております。



《新入会の挨拶》

小野晋司 (R03 文)

はじめまして。令和3年に文学部美学美術史学専攻を卒業しました小野晋司でございます。出身は福島県いわき市の港町で、卒業後、関西地方にやってきました。阪急阪神百貨店に勤務し、現在は西宮阪急の婦人ファッションで修行中です。

大学時代は専ら舞台観劇をしておりました。特にミュージカルが多かったですが、オペラや歌舞伎、ストレートプレイなど、劇場と呼ばれるところで上演されているものなら何でも観に行き、多いときは年間100本以上観劇した年もございました。観るだけでは飽き足らず、オリジナルミュージカルサークルでは脚本を書いておりました。集大成となる、福澤諭吉先生の生涯をゴージャスに描いた慶應生によるグラン・ロマン、「ミュージカル『YUKICHI』」。パンデミックで上演が叶いませんでしたがいつか世に出したいと密かに思っております。

関西での生活は来年4月で3年目に入ります。皆さまと交流させていただけるご縁に心から感謝します。若輩者でございますがどうぞよろしくお願い申し上げます。



今後の予定

●12月クリスマス家族例会

日 時：12月17日（土）18時00分～（受付開始：17時30分）

場 所：神戸ポートピアホテル

ゲスト：藤村麻紀様(Vo.:塾員)永田有吾様(P)・時安吉宏様(B)・中村雄二郎様(D)

＜藤村様 HP＞<http://maki.pupu.jp/>

会 費：10,000円／中高生 3,000円／小学生以下 0円／ビジター＋1,000円

※ビンゴカード1枚プレゼント

内 容：今年も恒例のクリスマスパーティーを開催させていただきます。

藤村麻紀さんのすばらしい歌声を堪能ください！！

恒例のオークションに加え、ビンゴ大会も行います！！

豪華賞品を用意しておまちしております！！

お子様の参加も大歓迎です！！

締 切：12月9日（金）

☆恒例のオークションを行いますので、何か一品お持ち寄りください☆

☆参加希望の方は、氏名,卒年,学部,同伴者を事務局までお知らせください☆

●新年顔合わせ会

お時間の許す方は、三々五々お集まりください。

日 時：1月4日（水） 11時30分～14時30分

場 所：神港ビル6階 倶楽部ルーム

●第188回福澤諭吉先生誕生記念祝賀会

日 時：1月10日（火）18時00分～21時00分（受付開始：17時30分）

場 所：大阪新阪急ホテル 2階「紫の間」

＜住所＞大阪市北区芝田 1-1-35 <TEL>06-6372-6510

※例年と会場が異なりますのでご注意ください。

※参加をご希望の方は、先日のご案内をご参照いただき、大阪慶應倶楽部宛て各自お申し込みください。

●新年例会

日 時：1月12日（木）18時30分～（受付開始：18時00分）
場 所：西村屋和味旬彩
企 画：今泉副幹事長

●濱根杯

日 時：1月14日（土）8時50分集合
場 所：西宮カントリー倶楽部
兵庫県西宮市仁川町6丁目19-7／電話：0797-71-1212
スタート：9時12分から8分間隔（5組20人）
会 費：1,000円
プレー費：20,790円（税込み、昼食別）※平日料金適用
締 切：1月5日（木）

●神戸慶應倶楽部 100周年記念例会

日 時：2023年8月5日
場 所：神戸ポートピアホテル

編集後記

もう1回、

2022年12月17日(土)18時～@神戸ポートピアホテル

恒例の**クリスマス家族例会**が今年も開催されます！！藤村麻紀さんのすばらしい歌声をご堪能いただくとともに、恒例のオークション、ビンゴ大会も開催します！！（ビンゴ豪華賞品）



さらにもう1回、

来年の8月5日には神戸慶應倶楽部 100周年記念例会

が開催されます！！こちらも乞うご期待です！！

(BRB 編集長 鳥巢慶太)